

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品：先入先出法による原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却について
固定資産の減価償却は、定額法によっているが、第Ⅱ期最終処分場の擁壁・えん堤等は、埋立量を算定基準として生産高比例法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
貸倒引当金は未収金の貸倒見積額を計上している。
賞与引当金は支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
電気伝導率対策引当金は当期末における発生見込額を計上している。
退職給付引当金は期末要支給額の100パーセントを計上している。
- (4) 税効果会計の適用について
税引前の当期一般正味財産増減額と法人税等の金額を合理的に期間対応させ、より適正な当期正味財産額を計上することを目的として税効果会計を適用している。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

(表示方法の変更)

税効果会計に係る会計制度の改正を受け、当年度より繰延税金資産はその他固定資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更している。

この結果、前年度の貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」138,915,062円は、「その他固定資産」の「繰延税金資産」148,801,291円に含めて表示している。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,200,000	-	-	10,200,000
小計	10,200,000	-	-	10,200,000
特定資産				
退職給付引当資産	23,130,900	1,859,000	-	24,989,900
維持管理積立金	1,256,028,000	-	-	1,256,028,000
第Ⅱ期最終処分場	1,229,588,931	-	219,575,700	1,010,013,231
第Ⅱ期浸出水処理施設	241,806,611	-	28,445,715	213,360,896
小計	2,750,554,442	1,859,000	248,021,415	2,504,392,027
合計	2,760,754,442	1,859,000	248,021,415	2,514,592,027

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	10,200,000	(10,200,000)	-	-
小計	10,200,000	(10,200,000)	-	-
特定資産				
退職給付引当資産	24,989,900	-	-	(24,989,900)
維持管理積立金	1,256,028,000	-	-	(1,256,028,000)
第Ⅱ期最終処分場	1,010,013,231	(471,386,917)	(170,740,574)	(367,885,740)
第Ⅱ期浸出水処理施設	213,360,896	(99,578,465)	(36,068,171)	(77,714,260)
小計	2,504,392,027	(570,965,382)	(206,808,745)	(1,726,617,900)
合計	2,514,592,027	(581,165,382)	(206,808,745)	(1,726,617,900)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。(単位:円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
焼却施設	304,083,152	154,438,033	149,645,119
防災調整池施設	284,679,268	185,552,636	99,126,632
埋立処分場	490,961,079	406,977,147	83,983,932
放流管設備	218,127,485	170,797,441	47,330,044
ロードヒーティング設備	36,604,782	36,322,192	282,590
水質監視井戸設備	5,897,013	5,779,067	117,946
保 管 庫	82,103,524	39,615,323	42,488,201
周辺設備外灯設備	21,892,554	21,892,551	3
公園等付帯設備	146,735,792	140,129,140	6,606,652
水処理施設	644,467,400	550,308,095	94,159,305
第Ⅱ期最終処分場	3,400,343,609	2,004,269,300	1,396,074,309
第Ⅱ期浸出水処理施設	1,360,708,769	969,768,806	390,939,963
車両運搬具	48,971,183	31,175,215	17,795,968
什器備品	16,302,120	13,453,816	2,848,304
有形固定資産 計	7,061,877,730	4,730,478,762	2,331,398,968
ソフトウェア	12,169,264	11,687,424	481,840
無形固定資産 計	12,169,264	11,687,424	481,840
合 計	7,074,046,994	4,742,166,186	2,331,880,808

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
廃棄物処理施設国庫補助金	環境省	343,360,159	-	57,877,468	285,482,691	指定正味財産
廃棄物処理施設岩手県補助金	岩手県	343,360,159	-	57,877,468	285,482,691	指定正味財産
モニタリング事業費補助金	環境省	-	144,000	144,000	-	
合 計		686,720,318	144,000	115,898,936	570,965,382	

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	115,754,936

7 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

種 類	法人等の名称	住 所	資産総額	事業の内容	議決権の所有割合	
支配法人	岩手県	盛岡市内丸10-1	-	-	-	
関係内容			取引の内容	取引金額	科 目	期末残高
役員の兼務等	事業上の関係					
県職員の役員等就任 理事 1名 評議員 1名	基本財産の出捐		廃棄物処理	2,194,896	未収金	611,781
			資金の借入	431,923,007	長期借入金	812,386,487

取引条件及び取引条件の決定方針等

廃棄物処理の価格その他の取引条件は、当一般財団法人が公表している利用案内等に基づいて決定している。

資金借入の条件は、無担保であり一部(期末残高の内、274,110,631円)が無利息である。

取引金額には消費税等を含めていない。期末残高には消費税等を含めている。

8 税効果関係

① 繰延税金資産及び繰延税金負債の主な原因別の内訳

(単位:円)

賞与引当金	694,487
電気伝導率対策引当金	8,516,319
貸倒引当金損金算入限度超過額	1,419,894
退職給付引当金損金算入限度超過額	8,542,547
減価償却超過額	1,767,144
税務上の繰越欠損金	112,949,020
評価性引当額	0
繰延税金資産	133,889,411
繰延税金負債	0
繰延税金資産の純額	133,889,411

② 法人税法上の非収益事業と収益事業の区分

(単位:円)

項目	非収益事業	収益事業	合計
税引前当期一般正味財産増減額	-	159,323,868	159,323,868
法人税、住民税及び事業税	-	△ 42,800	△ 42,800
法人税等調整額	-	14,911,880	14,911,880
当期一般正味財産増減額	-	144,454,788	144,454,788